

## 第2期プランの推進目標について

資料3

平成25年末現在

		基準値 (H22年度)	現況値 (H25年末)	目標値 (H27)
<b>1 食習慣に関する課題</b>				
朝食を欠食する県民の割合	20から30歳代男性	30.8% (H22)	30.8% (H22)	23%以下
	小学6年生	2.6% (H22)	3.3% (H25)	2%以下
脂肪エネルギー比率(20から40歳代)		25.6% (H22)	25.6% (H22)	25%以下
1日当たりの野菜摂取量(成人)		307.4グラム (H22)	307.4グラム (H22)	350グラム以上
<b>2 食生活に関する意識</b>				
主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人の割合		70.6% (H22)	70.6% (H22)	80% (*)
食事の量は適量を心がけている人の割合		78.1% (H22)	78.1% (H22)	85%
栄養成分表示を参考にしている人の割合		40.9% (H22)	40.9% (H22)	50%
<b>3 食に関連する健康上の課題</b>				
肥満傾向児の出現率	中学1年(男子)	16.56% (H22)	16.79% (H25)	11%
	中学1年(女子)	14.11% (H22)	11.48% (H25)	9%
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(40から74歳)		30.8% (H20)	29.5% (H23)	26.7%
3歳児の一人平均むし歯数		1.52本 (H20)	1.09本 (H24)	1本以下
<b>4 地産地消の取組</b>				
学校給食の地場産野菜等の利用品目数の割合		30.8% (H21)	24.4% (H24)	33.6%
主要な都市農山漁村交流拠点施設の利用人口		901万人 (H21)	1,071万人 (H24)	1,000万人
農産物直売所推定売上高		69億円 (H21)	78億円 (H24)	85億円
農業体験学習に取り組む小・中学校の割合		79.4% (H21)	76% (H23)	90%
<b>5 食の安全安心</b>				
みやぎ食の安全安心消費者モニターの活動率		64% (H21)	55.0% (H24)	80%
<b>6 食育の推進</b>				
みやぎ食育コーディネーターによる食育推進活動への参加人数		7,231人 (H21)	9,588人 (H24)	15,000人
食育推進計画を作成・実施している市町村の割合		91.4% (H22)	97.1% (H24)	100%

備考1) ( )内は、調査年度

2) (\*)は、みやぎ21健康プランの改訂により目標値を変更(75%→80%)。